

## 山行記録

### 六甲・須磨名水の森、柵尾山

年月日	2024年3月18日(月)
天気	曇り後晴れ
集合場所・時間	JR 須磨海浜公園 9:50
参加人数	22名
歩行時間・距離	2時間16分・4.5km
費用	640円

#### コースタイム

JR 須磨海浜公園 9:50～山陽月見山駅 10:00/10:06～須磨名水の森入口 10:24/10:28～休憩 10:36/10:38～天皇の池 10:47/10:52～休憩 11:10/11:17～縦走路合流 11:39～柵尾山、ランチ 11:49/12:25～天皇の池分岐 12:41～須磨離宮公園入口 12:57～公園内トレ(解散) 13:10

#### 感想

前日のポカポカ陽気の春日和とはうってかわって今日は寒い北風の吹く冬日に逆戻り。それにもかかわらず22名の参加！ 啓蟄も過ぎ人も春を感じて山々へ。

須磨名水の森はいろいろなルートがありますが、今日は天井川左俣沿いに天皇の池、そして縦走路へ出る計画です。最初は歩きやすい山道でしたが、倒木や崩れでだんだんと陰しい道になってきます。やがて前方にトンネルが見えて天皇の池到着です。このトンネルは大雨の時に濁流を池に入れずに流すバイパスの役目との事。濃いブルーの透きとおったきれいな池です。池からちょっと登った先の堰堤にパイプがちょっと顔を出していますが、これが須磨名水らしい(?)

沢の右岸沿いの細い山道、下が深い谷で慎重に歩き大堰堤上に到着し休憩。右から急坂を尾根へ這い上がり、その後も岩稜帯などを登っていきます。ちょっとハード。20分ぐらいで縦走路合流、左にとり柵尾山に到着、その頃にはお日様も顔を出し北風も樹木で遮られてホッコリランチタイム。何人かのハイカーが多分柵尾山で昼ごはんと思って登ってきたのでしょうが、22人も居ては食べる場所もなくうらめし顔で通過して行きました。「申し訳ございませんでした。幹事」

食後は須磨離宮方面へ下山、コバノミツバツツジも少ないですが咲き始めています。須磨離宮公園の梅はほぼ散っており、次はいよいよ桜の出番！ 来週あたりは各地の開花情報が聞けるでしょう。春の到来を感じる須磨名水の森半日ハイクでした。